



タイトル	「つながれ。未来へ！」
出展者	株式会社院南組
撮影場所	四日市市霞 地内
撮影時の状況、 写真への思いなど、 コメント	<p>四日市市の霞での配水管布設工事です。現場では配水管を溶接する作業が行われていました。</p> <p>インターンシップで現場の作業を真剣に見ていた学生さんの目にはベテランの職人さんの技術は、どの様に映ったでしょうか。</p> <p>もっと多くの若い人に、現場の技術がつながって行って欲しいと感じました。</p> <p>「つながれ。若い人たちへ つながれ。未来へ」と思いを込めて。</p>



タイトル	「1本のアンカーから」
出展者	株式会社 山下組
撮影場所	志摩市志摩町布施田 地内
撮影時の状況、 写真への思いなど、 コメント	海岸の堤防復旧工事での1コマ。被覆大型ブロック引張用アンカーの削孔を行う2年目の若手作業員を撮影しました。真剣な眼差しで削孔を行う姿が、今回のテーマである「三重を守る人、作る人」にピッタリだと思い撮影しました。





タイトル	「もう1つの故郷を守る」
出展者	株式会社 山下組
撮影場所	志摩市志摩町布施田 地内
撮影時の状況、 写真への思いなど、 コメント	海岸の堤防復旧工事での1コマ。写真は日本に住んで16年のアメリカ出身の作業員です。生まれ故郷のニューハンプシャー州にそっくりなこの志摩市を守るため、この日も一所懸命にハンマーを振るいます。冗談を言うのが好きでよく笑わせてくれる彼ですが、仕事の時の表情を見たときとても真剣でそのギャップにグッときたので写真を撮りました。



タイトル	「馬車が「かぼちゃ」に戻るころに・・・」
出展者	桑名建設事務所
撮影場所	三重県員弁郡東員町長深 地内
撮影時の状況、 写真への思いなど、 コメント	魔法がとけ、馬車が「かぼちゃ」に戻る現実の世界では、仕事が動き出します。



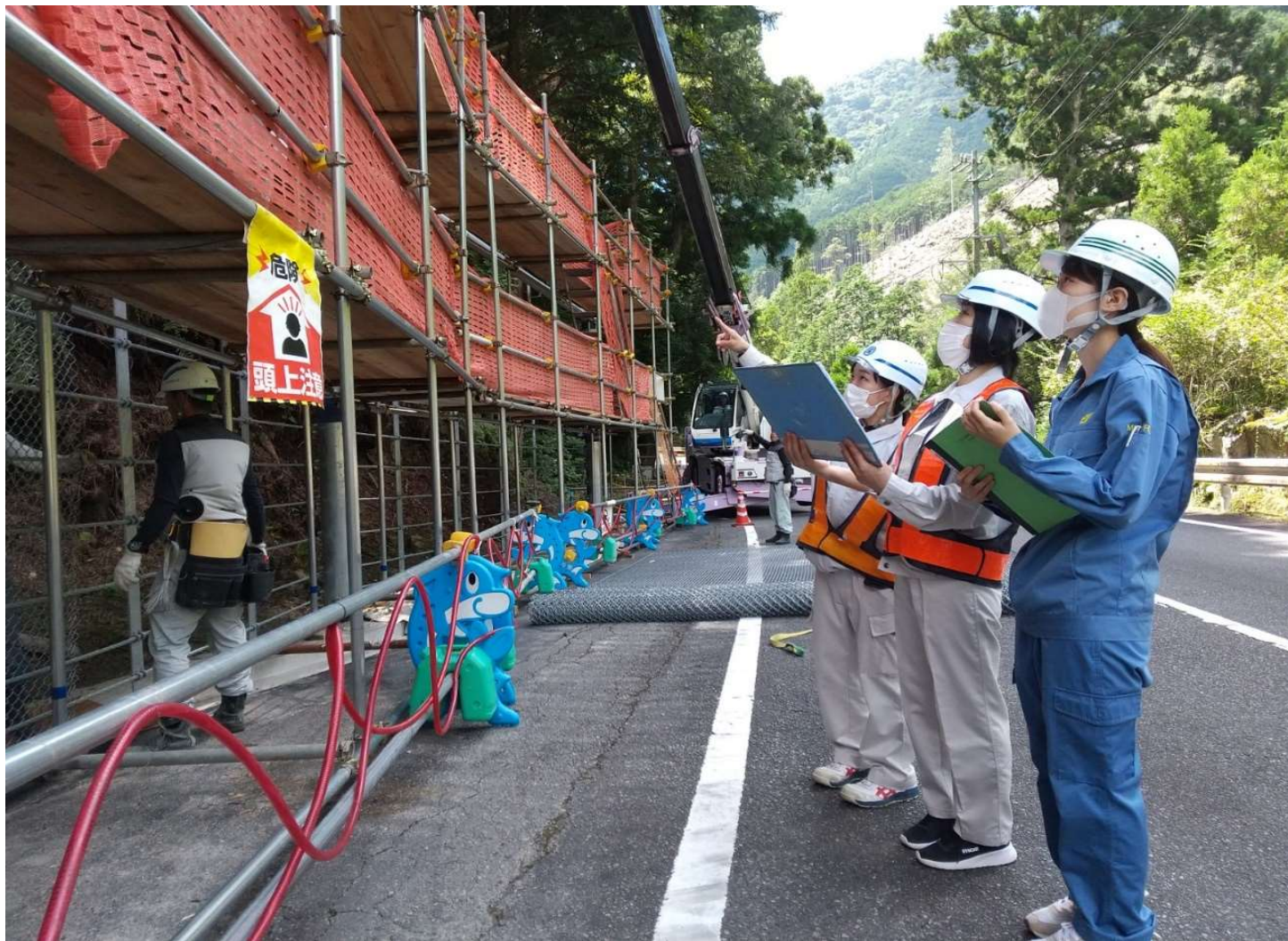


タイトル	「緊張の毎日」
出展者	松阪建設事務所
撮影場所	県道 大台ヶ原線 道路改良工事（大台町桧原 地内）
撮影時の状況、 写真への思いなど、 コメント	<p>山間部の狭い道路に垂直壁を設置し拡幅する工事ですが、急峻な地形のため一般的な建設重機が使えない現場です。高低差20m以上にもなる斜面に足場ヤードを構築し、荷重制限があるなか「カニクレーン」という4本足のクレーンを使用して作業をしています。</p> <p>緊張感の絶えない現場ですが、女性技術者も活躍し、地元住民が安心して通行できる道路を作っています。</p>



タイトル	「次世代を育て、地域を守る。」
出展者	志摩建設事務所
撮影場所	布施田地区海岸災害復旧工事（志摩市志摩町布施田 地内）
撮影時の状況、 写真への思いなど、 コメント	<p>工事現場を訪れると、いつも元気よく若いお二人が挨拶をしてくれます。話を伺うと、主任技術者さんに付いて、施工管理を勉強中のお二人とのことでした。</p> <p>写真は、そんなお二人が現場で奮闘されている様子です。ベテラン、中堅、そして次世代を担う若手の方が一緒になって、災害で被災した護岸を復旧し、地域を守っていただいています。</p>





タイトル	キラリと光る『女性技術者』!!
出展者	尾鷲建設事務所
撮影場所	尾鷲市賀田町 地内
撮影時の状況、 写真への思いなど、 コメント	<p>真夏の暑い日差しの中、地域の建設企業で働く女性現場代理人と女性主任技術者。 そして発注者の女性監督員との現場ミーティングを経て災害防除施設工事が進捗していきます！ 安全安心の工事施工に女性の目線をプラス！地域の安全を守ります！</p>





タイトル	「三重を守る手仕事 ノズルマン」
出展者	熊野建設事務所
撮影場所	熊野市五郷町 地内
撮影時の状況、 写真への思いなど、 コメント	建設工事現場は、現場ごとのオーダーメイドの商品であり、機械施工が進む現在においても、最前線では職人が持つ技能による手仕事が欠かせません。 法面吹付工事では、命綱で体を支え、ホースを脇に挟み、両手でノズルの先端を支え、ポンプによって送り込まれるモルタルを的確に法面に吹き付ける「ノズルマン」が三重の道路を守っています。





タイトル	「マスクの下の微笑み」
出展者	北勢流域下水道事務所
撮影場所	三重県北勢沿岸流域下水道（北部処理区）北部浄化センター 汚泥脱水機棟
撮影時の状況、 写真への思いなど、 コメント	<p>笑顔あふれる働く女性は、育ち盛りの元気な子供たちのママ。          下水道終末処理場にある汚泥脱水機棟の耐震補強工事での一コマです。          高温・多湿の作業環境のなか、マスクの下の優しい笑顔と適格な現場指示          で、現場の主任技術者から『笑顔』や『冷や汗』がこぼれるのを見て、思          わずシャッターを切ってしまいました。          この笑顔が、三重の下水道を守ります。</p>



タイトル	「真剣勝負！」
出展者	北勢流域下水道事務所
撮影場所	三重県北勢沿岸流域下水道（北部処理区）北部浄化センター 汚泥脱水機棟
撮影時の状況、 写真への思いなど、 コメント	ここは下水道終末処理場にある汚泥脱水機棟の耐震補強工事の現場。 稼働中の下水道処理場で一時的に設備を停止し、限られた時間内に行う作業は、まさに時間との『真剣勝負』。 写真は、工事で支障となる配管を切り回すために切断している場面です。 歯を食いしばった作業員の力強い横顔から、切断作業の難しさが伝わってきます。